

令和8年度 広島市立広島特別支援学校 年間指導計画

学部・学年 類型	教科等	教科書		
高等部 第2学年 重複A類型	日常生活の指導			
目標	<p>(知) 具体的な活動や体験を通して、身の回りの生活において必要な基本的な習慣や技能を身に付ける。</p> <p>(思) 自分自身や身の回りの生活、身近な人々について関心をもち、感じたことを伝えようとする事ができる。</p> <p>(学) 自分のことに取り組もうとしたり、意欲をもって学んだり、生活に生かそうとしたりする態度を養う。</p>			
期	単元名・指導内容	単元目標	授業形態	時数
1 学期	<p>「朝の会(1)」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・係活動 ・挨拶 ・歌 ・健康観察 ・日課 ・予定の確認など <p>「帰りの会(1)」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・係活動 ・挨拶 ・振り返り ・明日の予定の確認など 	<p>(知) 一日の活動の始まりや終わりに気付き、挨拶や返事をしたり、日付や曜日、天気、予定に関心を示したりすることができる。また、その日の出来事や活動を振り返ることができる。</p> <p>(思) 教師や友達の話聞き、視線や表情、身振り等で自分の気持ちや体調を伝えたり、楽しかったことや頑張ったことを、教師や友達に伝えようとする事ができる。</p> <p>(学) 教師や友達と一緒に「朝の会」や「帰りの会」に参加し、1日の活動を始めようとする気持ちをもったり、落ち着いて終えようとする事ができる。</p>	学級	26
1 学期授業時数				26
2 学期	<p>「朝の会(2)」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・係活動 ・挨拶 ・歌 ・健康観察 ・日課 ・予定の確認など <p>「帰りの会(2)」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・係活動 ・挨拶 ・振り返り ・明日の予定の確認など 		学級	30
2 学期授業時数				30
3 学期	<p>「朝の会(3)」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・係活動 ・挨拶 ・歌 ・健康観察 ・日課 ・予定の確認など <p>「帰りの会(3)」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・係活動 ・挨拶 ・振り返り ・明日の予定の確認など 	学級	14	
3 学期授業時数			14	
総授業時数				126

令和8年度 広島市立広島特別支援学校 年間指導計画

学部・学年 類型	教科等	教科書			
高等部第2学年 重複A類型	生活単元学習	①国語「こころ」(東京書籍) ②数学「さんすう」(教育出版) ③社会「安全のしつけ絵本 きをつけようね」(偕成社) ④地図「新版はじめてはほんす」(平凡社) ⑤理科「米でんじろうのDVDでわかるおもしろ実験!!」(講談社) ⑥保健体育「めくってほっけん からだのふしぎ」(学研) ⑦職業「絵でわかることもめいかつずかん1みのまわり」(合同出版) ⑧家庭「ひとりてできるもん4 うれしいごはん、パン、めん料理」(金の星社) ⑨道徳「絵でわかることもめいかつずかん4 おつきあいのきほん」(合同出版)			
目標	<p>(知)身近な生活場面において、教師の支援や環境調整のもと、生活に関わる事柄を感覚的・経験的に捉え、繰り返しの活動を通して、基本的な生活動作や関わり方に気付くことができる。</p> <p>(思)身近な生活場面や活動の中で、教師の支援や環境調整のもと、感覚的な気付きや経験から活動の見通しをもって次の展開を期待したり、提示された選択肢から自分の好みを自分なりの方法で伝えたりすることができる。</p> <p>(学)安心できる人的・物的環境の中で、活動への安心感や心地よさを感じ、自分の働きかけに対する周囲の反応を喜び、身近な人や物に対して自分なりに関わろうとする意欲を養う。</p>				
期	単元名・指導内容	教科書	単元目標	授業形態	時数
1 学期	「新入生歓迎会に参加しよう」 ・新入生歓迎会への参加	⑨	(知)新入生歓迎会の中で、新しく入学した仲間と気づいたり普段とは違う雰囲気を感じたりすることができる。 (思)教師や仲間との関わりについて関心をもち、感じたことを自分なりに表現することができる。 (学)教師の介助のもとで落ち着いて参加し、拍手や歌などの盛り上がりを感じて自分なりの方法で一緒に関わろうとすることができる。	重複全体	1
	「季節を感じよう(1)」 ・作品作り ・お楽しみ会 ・ゲームやダンス ・校外学習 ・絵本の読み聞かせ	①②③④ ⑤⑥⑦⑧	(知)身の回りにおける自然や日常生活の中で、教師の支援を受けながら季節の素材に触れることを繰り返し、自分の体の動かし方に気づくことができる。 (思)教師の支援や環境調整のもと、複数の素材に対して感覚的な気付きや経験から感じたことを自分なりの方法で伝えることができる。 (学)季節の活動を通じて教師と視線を合わせたり、触れ合ったりすることに安心感をもち、仲間と協力して活動しようとするすることができる。	重複学年 類型 学級	6
	「野菜の栽培をしよう(1)」 ・種まき、苗の植え付け、水やり、収穫	②⑤	(知)土や水、植物に触れ素材の感触について感触を感じたり、教師と一緒に水やりの経験をしったりすることができる。 (思)芽が出たり、匂いの変化したりすることに気づき、自分なりの方法で快・不快などの思いを伝えることができる。 (学)教師と一緒に植物の生長を共有することを繰り返すことで意欲的に水やりや観察に取り組もうとすることができる。	重複学年 学級	3
	「調理実習をしよう(1)」 ・調理実習	⑧	(知)教師と一緒に調理器具を操作して活動するなかで、食材の感触の変化やにおいの変化に気づくことができる。 (思)提示された食材に視線を向けたり匂いを嗅いだりした際、快・不快を自分なりの方法で伝えることができる。 (学)教師と一緒に調理器具を操作したり、食材の香りや感触を感じたりすることで調理の活動に関心をもち意欲的に調理実習に向かうことができる。	学級	2
	「1学期を振り返ろう」 ・1学期の振り返り		(知)写真や動画、使用した道具を見たり触ったりすることで1学期に活動したことに気づくことができる。 (思)写真や動画、使用した道具などを見たり触ったりする中で気付いたことを自分なりの方法で仲間や教師に伝えることができる。 (学)自分が頑張ったところを仲間や教師と共有し、褒められたり見守られたりすることに安心感や喜びを感じることができる。	学級	1
1学期授業時数					13
2 学期	「食について考えよう」 ・季節の食べ物 ・栄養について	⑤⑥⑧	(知)教師の支援を受けながら、旬の食材に触れたり匂いを嗅いだりする中で、感触や匂いを感じることができる。 (思)提示された食材に対して、感触や匂いを感じ取り、快・不快を自分なりの方法で伝えることができる。 (学)教師や仲間と旬の食材に対する話題を共有することで食を通じたコミュニケーションを楽しむことができる。	学級	1
	「調理実習をしよう(2)」 ・調理実習	⑧	(知)教師と一緒に調理器具を操作して活動するなかで、食材の感触の変化やにおいの変化に気づくことができる。 (思)提示された食材に視線を向けたり匂いを嗅いだりした際、快・不快を自分なりの方法で伝えることができる。 (学)教師と一緒に調理器具を操作したり、食材の香りや感触を感じたりすることで調理の活動に関心をもち意欲的に調理実習に向かうことができる。	学級	2
	「野菜、花の栽培をしよう(2)」 ・種まき、苗の植え付け、水やり、収穫	②⑤	(知)土や水、植物に触れ素材の感触について感触を感じたり、教師と一緒に水やりの経験をしったりすることができる。 (思)芽が出たり、匂いの変化したりすることに気づき、自分なりの方法で快・不快などの思いを伝えることができる。 (学)教師と一緒に植物の生長を共有することを繰り返すことで意欲的に水やりや観察に取り組もうとすることができる。	重複学年 学級	3
	「季節を感じよう(2)」 ・作品作り ・お楽しみ会(類型) ・ゲームやダンス、歌 ・校外学習 ・絵本の読み聞かせ	①②③④ ⑤⑥⑦⑧	(知)身の回りにおける自然や日常生活の中で、教師の支援を受けながら季節の素材に触れることを繰り返し、自分の体の動かし方に気づくことができる。 (思)教師の支援や環境調整のもと、複数の素材に対して感覚的な気付きや経験から感じたことを自分なりの方法で伝えることができる。 (学)季節の活動を通じて教師と視線を合わせたり、触れ合ったりすることに安心感をもち、仲間と協力して活動しようとすることができる。	重複学年 類型 学級	6
	「買物学習をしよう」 ・売り手と買い手に扮しての買物学習	②⑦⑨	(知)教師の支援を受けながら、商品や売り手の存在、金銭について視覚や聴覚、嗅覚などで認識することができる。 (思)複数の商品から買うものを選び、選択した物がわかるように支援者に視線や発声など自分なりの方法で意思表示をして、伝えることができる。 (学)買物学習をする中で売り手と買い手の役割ややり取りを楽しみ、安心した気持ちで活動することができる。	学級 類型	2
「2学期を振り返ろう」 ・2学期の振り返り		(知)写真や動画、使用した道具を見たり触ったりすることで2学期に活動したことに気づくことができる。 (思)写真や動画、使用した道具などを見たり触ったりする中で気付いたことを自分なりの方法で仲間や教師に伝えることができる。 (学)自分が頑張ったところを仲間や教師と共有し、褒められたり見守られたりすることに安心感や喜びを感じることができる。	学級	1	
2学期授業時数					15
3 学期	「季節を感じよう(3)」 ・作品作り ・お楽しみ会(類型) ・ゲームやダンス ・校外学習 ・絵本の読み聞かせ	①②③④ ⑤⑥⑦⑧	(知)身の回りにおける自然や日常生活の中で、教師の支援を受けながら季節の素材に触れることを繰り返し、自分の体の動かし方に気づくことができる。 (思)教師の支援や環境調整のもと、複数の素材に対して感覚的な気付きや経験から感じたことを自分なりの方法で伝えることができる。 (学)季節の活動を通じて教師と視線を合わせたり、触れ合ったりすることに安心感をもち、仲間と協力して活動しようとすることができる。	重複学年 類型 学級	4
	「3年生とのお別れ会をしよう」 ・お別れ会の準備 ・お別れ会への参加	⑨	(知)一緒に活動してきた3年生と気づいたり、普段の活動とは違う雰囲気を感じたりすることができる。 (思)一緒に活動する中で、相手に視線を送る、表情を変化させるなどして自分なりの気持ちを伝えることができる。 (学)お別れ会の雰囲気を感じながら3年生とのかかわりや活動を楽しんだり、継続して会に参加したいという意欲をもつことができる。	重複全体 学級	2
	「1年間を振り返ろう」 ・1年間のまとめ		(知)写真や動画、使用した道具を見たり触ったりすることで1年間活動したことに気づくことができる。 (思)写真や動画、使用した道具などを見たり触ったりする中で気付いたことを自分なりの方法で仲間や教師に伝えることができる。 (学)自分が頑張ったところを仲間や教師と共有し、褒められたり見守られたりすることに安心感や喜びを感じることができる。	学級	1
3学期授業時数					7
総授業時数					35

令和8年度 広島市立広島特別支援学校 年間指導計画

学部・学年 類型	教科等	教科書		
高等部 第2学年 重複A類型	作業学習 紙工			
目標	<p>(知) 作業の始まりや終わりを教師からの働き掛けて気付き、身体的特性や健康状態に応じて、支援を受けながら作業活動に参加することができる。</p> <p>(思) 作業活動の中で刺激に対し、表情・視線・身体の動き・発声等を用いて返し、快・不快や興味の有無を表現することができる。</p> <p>(学) 安心できる環境の中で作業活動に取り組み、教師や友達と同じ活動の時間を共有しながら、作業活動へ関わろうとすることができる。</p>			
期	単元名・指導内容	単元目標	授業形態	時数
1 学期	「作業オリエンテーション」 ・作業グループについて知る。	(知) 紙工の作業学習でどのような作業をするか、体験を通して知ることができる。 (思) 自分が習得すべき技術について知り、目標をもつことができる。 (学) 一緒に作業を行うグループの仲間と協力して作業をしようとする気持ちを養う。	グループ 学級	2
	「製品づくり」 ・紙工の工程を確認して作業をする。 ・牛乳パックからラミネートをはがす。 ・ラミネートをはがした紙を細かくちぎる。 ・紙をミキサーにかける。 ・均一の厚さや形になるように紙をすく。 ・ローラーなどで水分を取る。 ・封筒、ばち袋、季節の置物などを基本に製品づくりをする。 ・社会人講師による指導	(知) 製品づくりの工程を知り、教師の支援を受けながら自分の担当作業を行うことができる。 (思) 教師からの働き掛けに応じ、自分なりに身体を動かし道具等を操作して作業を行うことができる。 (学) 同じ作業する仲間や教師を意識し、主体的に活動に取り組む気持ちを養う。		23
	「1学期のまとめ」 ・1学期の活動のまとめ、振り返り	(知) 自分の成果と課題について知ることができる。 (思) 今までの活動を教師と一緒に振り返り、自分がどこまでできるようになったかを考えることができる。 (学) 他者からの評価を受け入れ、今後の目標につなげようとする気持ちを養う。		1
1学期授業時数				26
2 学期	「製品づくり」 ・紙工の工程や製品づくりの確認をする。 ・紙すき、製品づくりに班分けし、製品づくりを行う。 ・文化祭やイベントに出品するための製品づくりをする。 ・社会人講師による指導	(知) 製品づくりの工程を知り、教師の支援を受けながら自分の担当作業を行うことができる。 (思) 教師からの働き掛けに応じ、自分なりに身体を動かし道具等を操作して作業を行うことができる。 (学) 同じ作業する仲間や教師を意識し、主体的に活動に取り組む気持ちを養う。	グループ 学級	19
	「文化祭に向けての取組」 ・文化祭に向けての製品づくりをする。 ・看板作り、店だし練習などをする。	(知) 文化祭までの活動や文化祭での役割について知ることができる。 (思) 繰り返して同じ活動をすることで、見通しをもって活動できるようになる。 (学) 仲間と協力したり、お客様への対応を学んだりして、人と関わろうとする気持ちを養う。		10
	「2学期のまとめ」 ・2学期の活動のまとめ・振り返り	(知) 自分の成果と課題について知ることができる。 (思) 今までの活動を教師と一緒に振り返り、自分がどこまでできるようになったかを考えることができる。 (学) 他者からの評価を受け入れ、今後の目標につなげようとする気持ちを養う。		1
2学期授業時数				30
3 学期	「製品づくり」 ・イベントに出品するための製品づくりをする。 ・封筒、ばち袋、季節の置物などを基本に製品づくりをする。	(知) 製品づくりの工程を知り、教師の支援を受けながら自分の担当作業を行うことができる。 (思) 教師からの働き掛けに応じ、自分なりに身体を動かし道具等を操作して作業を行うことができる。 (学) 同じ作業する仲間や教師を意識し、主体的に活動に取り組む気持ちを養う。	グループ 学級	13
	「1年間のまとめ」 ・1年間の活動のまとめ、振り返り	(知) 自分の成果と課題について理解することができる。 (思) 1年間の活動を振り返り、自分が頑張ってきたことを発表することができる。 (学) 他者からの評価を受け入れ、今後の目標につなげようとする気持ちを養う。		1
3学期授業時数				14
総授業時数				70

令和8年度 広島市立広島特別支援学校 年間指導計画

学部・学年 類型	教科等	教科書			
高等部 第2学年 重複A類型	音楽	①音楽「音楽☆☆☆☆」(東京書籍)			
目標	<p>(知) 音や音楽に繰り返し触れる中で、音の有無や変化に気付き、音や楽器に親しむことができる。</p> <p>(思) 音や音楽に触れた時の感覚を、自分なりの方法で、反応や関りとして表すことができる。</p> <p>(学) 安心できる環境の中で音楽活動に参加し、教師や友達と同じ空間を共有しながら、音や音楽に関わろうとすることができる。</p>				
期	単元名・指導内容	教科書	単元目標	授業形態	時数
1 学期	「校歌を知ろう」 ・校歌の範唱を聴き、歌ったり、身体表現をしたりする。	①	(知) 歌唱の活動を通して、曲想を味わったり、思いに合った表現をするために必要な技能を身に付けたりすることができる。	重複学年 学級	2
	「季節の歌を知ろう(春・夏)」 ・春、夏を感じることができる曲で身体表現をする。		(知) 器楽の活動を通して、曲想や楽器の音色を味わったり、思いに合った表現をするために必要な技能を身に付けたりすることができる。		3
	「いろんな音や楽器を楽しもう」 ・生活音を味わったり、それらを使用して音楽づくりに取り組む。 ・音楽に合わせて楽器を演奏する。		(知) 音楽づくりの活動を通して、声や身の回りの様々な音の特徴や面白さなどに触れて気付いたり、気付きを生かした表現や思いに合った表現をするために必要な技能を身に付けたりすることができる。		6
	「鑑賞(1)」 ・音楽を鑑賞する活動 ・曲想を感じ取って、身体で表現する。 ・世界の音楽の特徴について知り、日本の音楽との違いを感じる。		(知) 鑑賞の活動を通して、身近な人の演奏に触れて、好きな音色や楽器の音を見付けることができる。 (思) 歌唱の活動を通して、好きな歌ややさしい旋律の一部分を自分なりに歌ったり、身体表現をしたりしたいという思いをもつことができる。 (思) 器楽の活動を通して、身近な打楽器などに親しみ音を出そうとする思いをもつことができる。		2
1学期授業時数					13
2 学期	「季節の歌を知ろう(秋・冬)」 ・秋・冬を感じることができる曲を身体表現をする。	①	(知) 器楽の活動を通して、身近な打楽器などに親しみ音を出そうとする思いをもつことができる。	重複学年 学級	5
	「合奏に取り組もう」 ・いろんな楽器を使用し、伴奏に合わせて合奏しよう。		(思) 音楽づくりの活動を通して、音の面白さに気付いたり、音や音楽で表現することについて思いをもったりすることができる。		6
	「鑑賞(2)」 ・音楽を鑑賞する活動 ・曲の速さの違いを感じ取って、身体で表現する。		(思) 鑑賞の活動を通して、身近な人の演奏を見たり、体の動きで表したりしながら聴くことができる。 (学) 音や音楽に関わり、教師と一緒に音楽活動をする楽しさに興味をもちながら、音楽経験を生かして生活を明るく楽しいものにしようとする態度を養う。		4
2学期授業時数					15
3 学期	「季節の歌を知ろう(冬・春)」 ・冬、春を感じることができる曲を身体表現をする。	①		重複学年 学級	1
	「心を込めて歌おう」 ・卒業証書授与式での歌を歌ったり、身体表現をしたりする。				2
	「鑑賞(3)」 ・日本音楽を鑑賞する。 ・箏曲を聴き、箏の特徴を知る。				3
	「まとめをしよう」 ・1年間を振り返り、歌ったり演奏したりする。				1
3学期授業時数					7
総授業時数					35

令和8年度 広島市立広島特別支援学校 年間指導計画

学部・学年 類型	教科等	教科書			
高等部 第2学年 重複A類型	美術	①美術「小学館の図鑑NEOアート図解 はじめての絵画」(小学館)			
目標	<p>(知) 造形的な表し方を工夫する技能に触れることで、材料や用具の扱いに親しむことができる。</p> <p>(思) 造形的なよさや面白さ、表したいことや表し方などについて教師と一緒に考え、経験したことや思ったこと、材料などを基に、発想し構想するとともに、身近にある造形や作品などから、自分の見方や感じ方を広げることができるようにする。</p> <p>(学) 楽しく美術の活動に取り組み、創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を培い、心豊かな生活を営む態度を養う。</p>				
期	単元名・指導内容	教科書	単元目標	授業形態	時数
1 学 期	「学級旗の制作」(様々な道具・技法を用いた学級旗作り) ・テーマ、デザイン、配色決め ・アクリル絵具などの道具を用いての着色	①	(知) 自分が担当する部分を知り、決められた道具を教師と一緒に扱って制作することができる。 (思) デザインを考えたり、選択したりして制作することができる。 (学) 自分が担当する部分や友達と一緒に活動していることを意識し、協力しながら作成しようとする態度を養う。	学級	6
	「和紙を染めて作品作りをしよう」 ・染色技法の体験(折り染めなど) ・うちわや扇子など、和紙の特性を生かした制作 ・作品の鑑賞		(知) 作品を作ることを通じて、材料や道具の扱いに親しむことができる。 (思) 染色の技法を使い、工夫しながら表現することができる。 (学) 作品を完成させることを通じて、創造活動の喜びを味わう態度を養う。		7
1 学期授業時数					13
2 学 期	「生活の中からモチーフを見つけて様々な材料で表現しよう」(身の回りものや人をモチーフとした制作活動) ・テーマ決め ・キャンパスを着色 ・キャンパス上に粘土などを使ってモチーフを制作 ・クレヨンや絵具などの道具を用いての着色 ・作品の展示、鑑賞	①	(知) 粘土を形成する活動を通して、粘土の性質や道具の扱いに親しむことができる。 (思) 身の周りの物や人をモチーフにして、描き表現することができる。 (学) 作品を完成させることを通じて、創造活動の喜びを味わう態度を養う。	学級	7
	「季節や行事に関わる作品作りをしよう」 ・季節や行事に関わる制作 ・テーマ決め ・作品の鑑賞		(知) 作品を作ることを通じて、材料や道具の扱いに親しむことができる。 (思) アイデアを基に表現方法や素材の用い方を教師と一緒に確認し表現することができる。 (学) 作品を完成させることを通じて、創造活動の喜びを味わう態度を養う。		2
	「スクラッチアートに取り組みよう」(スクラッチの技法を用いた表現) ・スクラッチの技法の理解 ・クレヨンや絵の具を用いた表現 ・作品の展示、鑑賞		(知) 作品を作ることを通じて、材料や道具の扱いに親しむことができる。 (思) スクラッチの技法を使い、削り方を工夫しながら表現することができる。 (学) スクラッチアートを制作する活動を通して、創造活動の喜びを味わう態度を養う。		6
2 学期授業時数					15
3 学 期	「ランプシェードを作ろう」(様々な素材を用いたランプシェードの表現) ・デザインの検討、作成 ・和紙や粘土などを用いての立体作品の創作 ・作品の鑑賞	①	(知) 選んだデザインに適した素材や道具を教師と一緒に扱いながら制作することができる。 (思) アイデアスケッチを基に表現方法や素材の用い方を教師と一緒に確認し表現することができる。 (学) 立体物作品作りを通して、創造する喜びを味わう態度を養う。	学級	7
3 学期授業時数					7
総授業時数					35

令和8年度 広島市立広島特別支援学校 年間指導計画

学部・学年 類型	教科等	教科書		
高等部 第2学年 重複A類型	特別活動			
目標	<p>(知) 集団活動の中で、活動の始まりや終わり、流れに触れ、活動の雰囲気に親しむことができる。</p> <p>(思) 集団の中で活動や関りの中で感じたことを、自分なりの方法で周囲に伝えることができる。</p> <p>(学) 安心してできる環境の中で集団活動や学級活動に参加し、教師の支援を受けながら、活動に参加しようとする態度を養う。</p>			
期	単元名・指導内容	単元目標	授業形態	時数
1 学期	「学級活動(1)」 ・学級組織づくり ・係分担 ・目標決め ・学級活動の確認 ・学級活動の実施 ・校外学習	(知) 新しい仲間や教師の声に対し視線や動きで、相手の存在を確かめようとするができる。 (思) 自分の役割や目標について視線や発声で選択したり、教師と一緒に考えたりすることができる。 (学) 仲間との関わりを楽しみ、教師の支援を受けながら役割に取り組もうとする態度を養う。	学級	6
	「体育祭の取組」 ・プログラムの確認 ・練習の取組の確認	(知) 仲間や教師と一緒に体育祭のプログラムや練習日について確認することで体育祭が普段とは違う活動であることに気づくことができる。 (思) 活動について確認する中で、感じたことを周囲の仲間や教師に自分なりの方法で伝えようとするができる。 (学) 仲間や教師と一緒に安心して活動に参加しようとする態度を養う。	学部 学年 学級	3
	「学部集会(1)」 ・新入生歓迎会への参加 ・生徒会について知る	(知) 新しい集団に気づき、仲間や教師の声に対し視線や動きで、相手の存在を確かめようとするができる。 (思) 活動の中で感じたことを、発声や表情で教師や仲間に伝えようとするができる。 (学) 身近で過ごしている仲間や教師の存在を頼りに活動に参加しようとするができる。	学部	1
	「1学期の振り返りと夏休みの生活」 ・集会活動への参加 ・夏休みの過ごし方	(知) 集団の中で自分の役割や自分の目標について教師と一緒に振り返ることができる。 (思) 集会活動に参加する中で、感じたことや考えたことを表情や発声で周囲に伝えようとするができる。 (学) 1学期における自分の生活や学習への取組について仲間や教師と振り返ったり、夏休みの過ごし方について確認することができる。	学年 重複学年 学級	3
1学期授業時数				13
2 学期	「学級活動(2)」 ・係分担 ・目標の確認 ・学級活動の確認 ・学級活動の実施 ・校外学習	(知) 学級での活動や計画について教師や仲間と一緒に確認することができる。 (思) 活動の中で感じたことを発声や表情等、自分なりの方法で周りに伝えることができる。 (学) 仲間との関わりを楽しみ、教師の支援を受けながら活動に取り組もうとする態度を養う。	学級	6
	「文化祭の取組」 ・文化祭での活動の確認 ・文化祭までの日程や動きの確認	(知) 仲間や教師と一緒に文化祭で店だしや店巡りをするを確認する中で文化祭が普段とは違う活動であることに気づくことができる。 (思) 活動について確認する中で、感じたことを周囲の仲間や教師に自分なりの方法で伝えようとするができる。 (学) 仲間や教師と一緒に安心して活動に参加しようとする態度を養う。	学部 重複全体 学級	5
	「生徒会選挙の取組(1)」 ・立候補者演説を聞く ・投票の方法を確認する ・投票の日時や場所を確認する	(知) 生徒会選挙の投票の方法や日時について教師と一緒に確認することができる。 (思) 立候補者の演説を聞く中で感じたことや、自分が投票したいと思った立候補者のことを自分なりの方法で教師に伝えることができる。 (学) 立候補者の演説の様子を見聞きする中で、候補者に注目したり、自分なりの方法で投票する相手を選ぶ意思を示したりする。	学部 学級	1
	「2学期の振り返りと冬休みの生活」 ・集会活動への参加 ・冬休みの過ごし方	(知) 集団の中で自分の役割や自分の目標について教師と一緒に振り返ることができる。 (思) 集会活動に参加する中で、感じたことや考えたことを表情や発声で周囲に伝えようとするができる。 (学) 2学期における自分の生活や学習への取組について仲間や教師と振り返ったり、冬休みの過ごし方について確認することができる。	重複学年 学級	3
2学期授業時数				15
3 学期	「学級活動(3)」 ・係分担 ・目標の確認 ・学級活動の確認 ・学級活動の実施 ・校外学習	(知) 学級での活動や計画について教師や仲間と一緒に確認することができる。 (思) 活動の中で感じたことを発声や表情等、自分なりの方法で周りに伝えることができる。 (学) 仲間との関わりを楽しみ、教師の支援を受けながら活動に取り組もうとする態度を養う。	学級	2
	「生徒会選挙の取組(2)」 ・投票の方法と場所を確認する ・投票を行う	(知) 仲間や教師と一緒に投票しに行くことで、普段の活動とは違う雰囲気を感じることができる。 (思) 立候補者の演説を聞く中で感じたことや、自分が投票したいと思った立候補者のことを自分なりの方法で教師に伝えることができる。 (学) 身近で過ごしている仲間や教師の存在を頼りに、教師の支援を受けながら活動に参加しようとすることができる。	学部 学級	1
	「学部集会(2)」 ・3年生を送る会の準備 ・3年生を送る会への参加	(知) 普段とは違う大きな集団に気づき、仲間や教師の声に対し視線や動きで、相手の存在を確かめようとするができる。 (思) 活動の中で感じたことを、発声や表情で教師や仲間に伝えようとすることができる。 (学) 身近で過ごしている仲間や教師の存在を頼りに活動に参加しようとすることができる。	学部	2
	「1年間の振り返り」 ・集会活動への参加 ・1年間の目標の振り返り	(知) 集団の中で自分の役割や自分の目標について教師と一緒に振り返ることができる。 (思) 集会活動に参加する中で、感じたことや考えたことを表情や発声で周囲に伝えようとするができる。 (学) 1年間の自分の生活や学習への取組について安心してできる環境の中で教師の支援を受けながら、仲間や教師に自分なりの方法で伝えようとするができる。	重複学年 学級	2
3学期授業時数				7
総授業時数				35

令和8年度 広島市立広島特別支援学校 年間指導計画

学部・学年 類型	教科等	教科書		
高等部 第2学年 重複A類型	自立活動			
目標	障害による学習上又は生活上の困難を主体的に改善・克服するために必要な知識、技能、態度及び習慣を養うとともに、心身の調和的発達の基盤を培うことができる。 (6区分27項目から個々の児童に必要な項目を選定し、それらを相互に関連付けて指導を行う。実態に応じて、単元・取組を設定する。学習内容は、個別の指導計画に基づく。)			
期	単元名・指導内容	単元目標	授業形態	時数
通 年	○運動(健康の保持・身体の動き) 「身体をほぐそう」 「身体を支えよう」 「身体を動かそう」 「身体を使おう」	・身体への働き掛けを受け止め、心地良さを感じたり、リラックスしたりする。 ・教師と一緒に体操を通して身体を動かす。 ・心身の緊張を緩めたり、身体の部位に注意を向けたりする。 ・教師の支援を受けて、活動に適した姿勢をとる。 ・教師の支援を受けながら、身体を動かすことを楽しむ。 ・姿勢の変化や身体の動きの変化を受け止め、身体を適応させる。 ・様々な姿勢に慣れ、それぞれの方法で身体を動かそうとしたり、使おうとしたりする。	グループ 学級 個別	752.5 (1学期 279.5) (2学期 322.5) (3学期 150.5)
	○コミュニケーション(心理的な安定・人間関係の形成・コミュニケーション) 「表そう」 「伝えよう」 「やり取りしよう」	・関わりや活動に気持ちを向けたり、自分の気持ちを表したりする。 ・相手や様々な働き掛けに応じて、思いを伝えようとする。 ・自分なりの手段で返事をしたり、やり取りしようとする。		
	○認知(心理的な安定・環境の把握) 「聴いてみよう」 「触ってみよう」 「見てみよう」	・身の回りの音や教師の声等に注意を向ける。 ・繰り返し聞いたことのあるフレーズに対して、反応を示す。 ・提示された物に手を伸ばしたり、操作したりしようとする。 ・何かに触れたときに反応したり、手に触れている物の触り心地等の変化に気付いたりする。 ・人や物に注意を向け、注視したり、ゆっくり動く人や物を追視したりする。 ・繰り返しの活動に期待感をもつ。		
	○6区分(健康の保持・心理的な安定・人間関係の形成・環境の把握・身体の動き・コミュニケーション) 「給食を食べよう」	・身支度や特定のフレーズから給食や注入の始まりに気付く。 ・口腔周辺の刺激を受け入れる。 ・においや目の前の食べもの、言葉掛けから食べることに期待感をもつ。 ・教師の支援を受けながら、食べることに適した姿勢をとる。 ・教師の支援を受けながら、開口、取り込み、閉口位での嚥下等、口などを動かしながら食べる。		
総授業時数				752.5

令和8年度 広島市立広島特別支援学校 年間指導計画

学部・学年 類型	教科等	教科書		
高等部 第2学年 重複A類型	総合的な探究の時間			
目標	<p>(知) 将来の生活や進路に関わる体験活動に触れる中で、活動の雰囲気や流れに気付き、生活や仕事に繋がる体験に親しむことができる。</p> <p>(思) 体験活動の中で感じたことを、自分なりの方法で、表現したり、反応したりすることができる。</p> <p>(学) 安心できる環境の中で進路に関わる体験活動に参加し、教師の支援を受けながら、将来の生活に繋がる活動に参加しようとする態度を養う。</p>			
期	単元名・指導内容	単元目標	授業形態	時数
1 学 期	「進路学習（年間計画）」 ・オリエンテーション ・1年間の進路学習計画について知る	(知) 教師と一緒に1年間の進路学習について確認し、活動内容を知る。 (思) 簡単な活動の中から、自分が興味のある活動に注視や追視、表情などで選ぶことができる。 (学) 進路学習で行う活動に気付き、安心できる環境の中で、教師の支援を受けながら活動に参加しようとする態度を養う。	類型 学級	0.5
	「職場体験実習事前」 ・職場体験実習の予定を知る	(知) 卒業後の生活について知り、職場体験実習をすることを意識することができる。 (思) 仕事内容に見通しをもち、教師と一緒に活動をすることができる。 (学) 実習内容に興味関心をもち、事前学習に取り組むことができる。	重複学年 学級	0.5
	「職場見学」【校外学習】 ・事前学習で見学場所について知る ・職場に行き、見学をする ・事後学習で振り返りを行う	(知) 卒業後の生活を見学し、働く姿、音、環境の違いや刺激に反応に気付くことができる。 (思) 事業所での活動や体験を通して、光、音、人との刺激に反応し、自分なりの方法で表現することができる。 (学) 働く人との関わりを通して、普段と違う環境に教師の支援を受けながら安心して活動に参加する態度を養う。	重複学年 類型	3
	「修学旅行事前学習（1）」 ・行き先、日程、活動内容を知る ・係分担、個人目標、クラス目標を決める	(知) 行き先、日程、活動内容を教師と一緒に確認することができる。 (思) 修学旅行で興味のある活動を自分なりの方法で伝えることができる。 (学) 教師や友達の様子にも注目しながら活動する事ができる。	重複学年 学級	2.5
1学期授業時数				6.5
2 学 期	「平和について考えよう」 ・平和について知る。	(知) 安心できる人・場所・活動に繰り返し体験することで、平和について知ることができる。 (思) 快・不快の違いを身体反応で応答し、教師や学級の友達に表現することができる。 (学) 他者との穏やかな関わりを受け入れ、リラックスして活動に参加しようとする態度を養う。	類型 学級	0.5
	「修学旅行事前学習（2）」 ・修学旅行のルールについて知る。 ・結団式を行う	(知) 行き先、日程、活動内容やルールなどを教師と一緒に確認することができる。 (思) 修学旅行で興味のある活動を自分なりの方法で伝えることができる。 (学) 安定した体調で結団式に参加しようとする態度を養う。	学年 重複学年 学級	3.5
	「修学旅行事後学習」 ・振り返りを行う	(知) 修学旅行で体験した活動を教師と一緒に振り返り、当時の活動に関連する感覚刺激（音、匂い、物、光など）へ反応することができる。 (思) 振り返りの写真や関連する感覚刺激を通して、自分が興味関心がある刺激を感じて教師に伝えることができる。 (学) 修学旅行の体験を振り返る活動に自分から参加する態度を養う。	重複学年 学級	1
	「職場体験実習報告会（1）」 ・職場体験実習について報告しあう	(知) 職場体験の目的、日程、仕事内容（作業種目）、職場を教師と一緒に確認することができる。 (思) 職場実習を振り返り、実習中に感じた刺激を自分なりの表現（身振りや表情、バイタルなど）で伝えることができる。 (学) 友達の発表を聞く会に参加することができる。	重複学年	1
	「国際理解学習」 ・他国の文化に触れる ・他国の音楽に触れる	(知) 他国の音楽や衣装、動きなどから、普段と違った刺激に気付くことができる。 (思) 他国の文化の違いに気づく、自分が感じたことを自分なりの方法で表現することができる。 (学) 普段と異なる音や人との関わりを通して、自分から活動に参加しようとする態度を養う。	学年 学級	1.5
2学期授業時数				7.5
3 学 期	「進路学習（余暇活動について）」 ・交流やスポーツ体験を行う	(知) どのような余暇活動があるのかを教師と一緒に確認することができる。 (思) 余暇活動中に感じた刺激を自分なりの表現（身振り、視線など）で教師や学級の友達に伝えることができる。 (学) 教師や友達の様子にも注目しながら活動をすることができる。	重複全体 学級	2.5
	「職場体験実習報告会（2）」 ・職場体験実習について報告しあう	(知) 職場体験の目的、日程、仕事内容（作業種目）、職場を教師と一緒に確認することができる。 (思) 職場実習を振り返り、実習中に感じた刺激を自分なりの表現（身振りや表情、バイタルなど）で伝えることができる。 (学) 友達の発表を聞く会に参加することができる。	重複学年	0.5
	「進路学習（1年間のまとめ）」 ・1年間の進路学習について振り返る。	(知) 進路学習で体験した活動に取り組み、使用した道具や支援具を教師と一緒に使用することができる。 (思) 自分の好きな刺激や、活動を注視や追視、表情などで選ぶことができる。 (学) サークル活動や余暇活動で体験した活動をもう一度参加しようとする態度を養う。	類型 学級	0.5
3学期授業時数				3.5
総授業時数				17.5